



2023年1月24日

各位

ENEOSホールディングス株式会社
株式会社GREEN FORESTERS

生物多様性に配慮した森づくりに関する共同実証を開始
～森林を自ら取得・維持管理し、カーボンオフセットと生物多様性保全推進を目指す～

ENEOSホールディングス株式会社（代表取締役：齊藤 猛、以下「ENEOS」）と株式会社GREEN FORESTERS（代表取締役：中井照太郎、以下「GREEN FORESTERS」）は、生物多様性に配慮した森づくりに関する共同研究契約（以下「本契約」）を締結しましたので、お知らせいたします。

日本では、長期的な木材価格の下落と低迷、植林・育林を行う人材不足等により放置林^{※1}や造林未済地^{※2}が発生しており、温室効果ガス吸収源や生物多様性保全等、森林が持つ多面的機能への期待が高まっている中、森林の十分な管理・活用が行われていないことが課題となっています。

ENEOSグループは、長期ビジョンにおいて「低炭素・循環型社会への貢献」を掲げ、革新的事業を通じたこれまでにない価値を創造するサービスの構築を目指しています。その一環として、森林に関するプロジェクトにも参画し、主に森林経営活動によるカーボンクレジット創出を推進してきました^{※3}。

GREEN FORESTERSは、「青葉組^{※4}」を展開し、自ら植林・育林を行い、造林未済地を買い取り、生物多様性に配慮した森林に再生していく取り組みを行っています。

両社は、本契約を締結し、森林取得、再造林、温室効果ガス吸収量の拡大等を行っていく体制構築を目的に、森づくりに関する共同実証を実施いたします。今後、北関東・甲信越地域を中心に造林未済地などを買い取り、多様な樹種を用いた森づくりの実証を行う中で、放置されている造林未済地の再生スキームの確立を目指します。また本実証を通じて、低炭素・循環型社会への貢献、日本の森林環境保全を加速してまいります。

※1 過去に植林した人工林等が管理できていない状態の森林

※2 伐採後に再植林が実施できず森林に戻っていない状態

※3 2022年1月18日公表

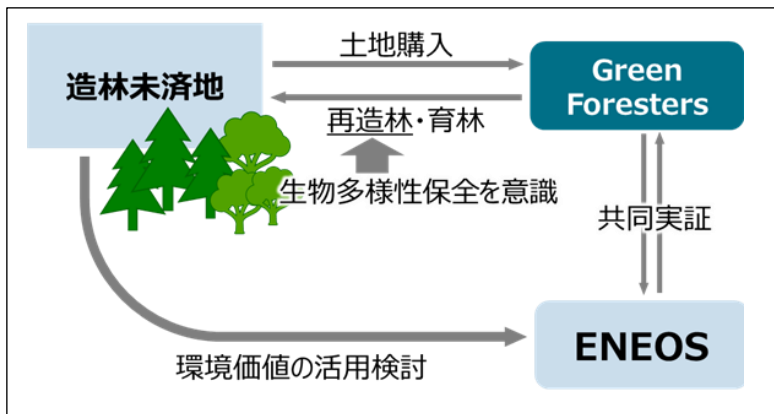
[「森林を活用した脱炭素社会の実現」に向けた連携協定の締結について](#)

※4 GREEN FORESTERSの不採算林買い取りの取り組み

[不採算森林の買取サービス - 青葉組 | 株式会社GREEN FORESTERS](#)

<参考>

1. 共同実証の概要



造林未済地の土地を購入し、生物多様性の保全を意識した再造林・育林を行います。再造林した森林の環境価値の評価を行い、カーボンニュートラルや生物多様性の保全活動として活用を検討してまいります。

2. GREEN FORESTERSによる造林未済地の再植林の様子



3. 各社概要

ENEOSホールディングス株式会社

代表者	代表取締役社長 齊藤 猛
所在地	東京都千代田区大手町1-1-2
事業内容	エネルギー事業、石油・天然ガス開発事業、金属事業を行う子会社およびグループ会社の経営管理ならびにこれに付帯する業務
設立日	2010年4月1日

株式会社GREEN FORESTERS

代表者	代表取締役 中井照太郎
所在地	東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRID 5F
事業内容	「青葉組」ブランドによる植林などの造林事業
設立日	2020年7月15日

4. 問い合わせ先

- (1) ENEOSホールディングス株式会社 広報部広報グループ
電話:03-6257-7150 E-mail: pr@eneos.com
- (2) 株式会社GREEN FORESTERS
担当:岩田 E-mail: info@greenforesters.jp